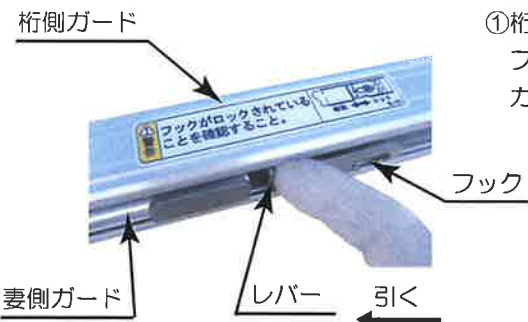


3) 妻側ガードのセット方法



①桁側ガード内側に収納してある妻側ガードのフックのレバーを引きロックを解除し、妻側ガードを手前に引き出します。



②反対側の桁側ガード内側にあるロックピンにフックを引っ掛けます。



③フックがロックされているか必ず確認してください。



〒750-0322 山口県下関市菊川町櫛崎1278-1 TEL 083-287-1231 FAX 083-287-1201

お客様相談窓口（総務室）TEL 083-287-1231

ホームページ <http://www.k-nakao.co.jp>

2021.06 R-1031



20号用妻側一体式 セーフティガード

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起らないよう、内容にしっかりと正しくお使いください。

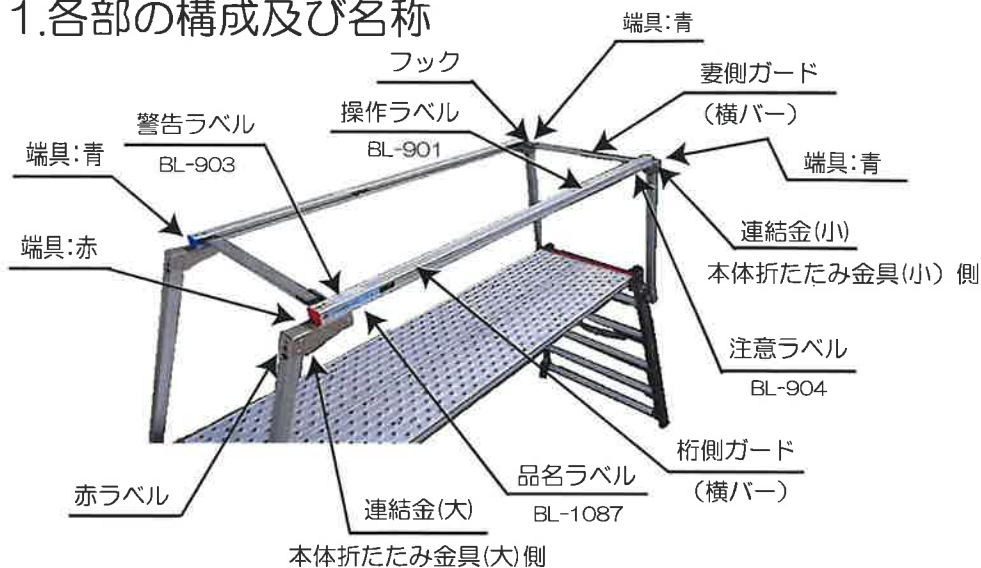
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるところへ大切に保存してください。



●妻側一体式セーフティガードは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、本製品の使用状態を確認してください。

●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。

1.各部の構成及び名称



※セット時連結金(大)側の妻側一体式セーフティガードの端具は青/赤となります。

逆側の端具は青/青となるようにセットします。

※セーフティガードはオプションの4本手がかり棒付きの本体に装着となります。

※セーフティガード使用の際には、左右2本のセーフティガードをセットしてください。

※収納時は本体の折たたみと同時に収納可能です。

2.取扱い時の注意事項

⚠警告 横バーに乗ったり、身を乗り出したり、寄りかかったりしないでください。

⚠警告 収納するときは、妻側ガードを先に収納してください。

⚠警告 安全帯等の固定は行わないでください。

⚠注意 本体にセット時、本製品を持って本体を移動させないでください。

⚠警告 本製品使用時はアウトリガーを使用してください。

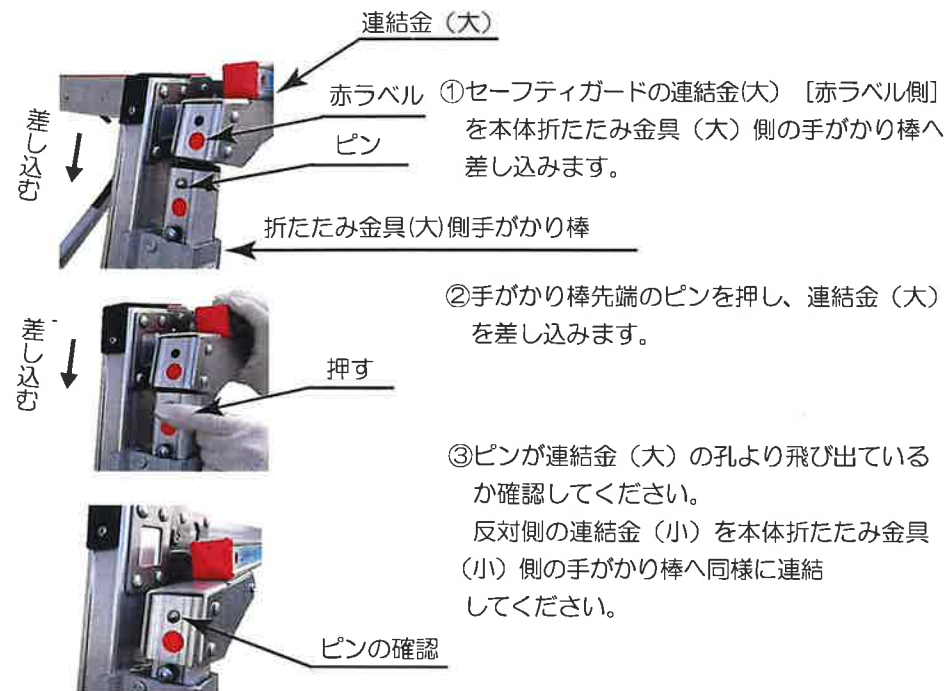
⚠注意 手がかり棒との連結時、本体折たたみ金具と連結金の取付方向に注意してください。
逆に取付けると本体の折たたみができません。

⚠注意 妻側ガードのフックのストッパーの動きが悪い場合は、フックとストッパーの間の異物を取り除き、機械油、潤滑油を注油してください。



3.取扱手順

1) セーフティガードと手がかり棒の連結



①セーフティガードの連結金(大) [赤ラベル側] を本体折たたみ金具(大)側の手がかり棒へ差し込みます。

②手がかり棒先端のピンを押し、連結金(大)を差し込みます。

③ピンが連結金(大)の孔より飛び出ているか確認してください。
反対側の連結金(小)を本体折たたみ金具(小)側の手がかり棒へ同様に連結してください。

2) 手がかり棒の伸長



①手がかり棒固定装置のノブを引き90°回します(解除)

②手がかり棒を指定の長さまで、固定装置と平行に引き上げます。
(多少前後に揺さぶりながらスライドさせるとスムーズに行なえます。)

③再度手がかり棒固定装置のノブを90°回し、固定してください。

※手がかり棒は片方ずつ引き上げてください。
※手がかり棒は固定装置の「青(ロック)」を確認してください。